

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1024	暦年月日以外の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1024	<上段> 請求書提出年月日が正しい暦年月日で記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1025	投薬期間一末日前の請求書提出年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R1025	<上段> 投薬期間一末日前の請求書提出年月日が記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1026	請求書提出年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1026	<上段> 請求提出年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1028	労災レセプトレコードの郵便番号に7桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1028	<上段> 郵便番号が正しく記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1029	労災レセプトレコードに指定薬局所在地が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1029	<上段> 指定薬局所在地が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1030	労災レセプトレコードに指定薬局開設者氏名が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1030	<上段> 指定薬局開設者氏名が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1031	各レセプトの労災レセプトレコードの合計額の合計と一致していない場合、エラーを出力します。	R1031	<上段> 各レセプトの労災レセプトレコードの合計額と労災薬剤費請求書の請求金額が一致していません。
R1032	労災レセプトレコードの件数と労災薬剤費請求書の内訳書添付枚数が一致していない場合、エラーを出力します。	R1032	<上段> 労災レセプトレコードの件数と労災薬剤費請求書の内訳書添付枚数が一致していません。
R1033	労災薬剤費請求書レコードに労働基準監督署コードが記録されており、都道府県労働局コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R1033	<上段> 都道府県労働局コードが記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1034	労災薬剤費請求書レコードの都道府県労働局コードに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R1034	<上段> 都道府県労働局コードに誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1035	労災薬剤費請求書レコードの労働基準監督署コードに登録されていないコードが記録された場合、エラーを出力します。	R1035	<上段> 労働基準監督署コードに誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1036	労災薬剤費請求書レコードに指定薬局の番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R1036	<上段> 指定薬局の番号が記録されていません。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1037	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局の番号に8桁の数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R1037	<上段> 指定薬局の番号に数字以外が記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1038	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局の番号が未登録である場合、エラーを出力します。	R1038	<上段> 指定薬局の番号に誤ったコードが記録されています。 <下段> 指定薬局の番号[XXXXXXXXXX]
R1041	投薬期間一初日に平成25年5月以前の年月日が記録された場合に、エラーを出力します。	R1041	<上段> 平成25年5月以前の投薬期間一初日が記録されています。 <下段> 投薬期間一初日[XXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R1910	レセプト番号が6桁以内でなければ、エラーを出力します。	R1910	<上段> レセプト番号が6桁以内の数字ではありません。 <下段> 行番号[999999]レセプト番号[999999]労働者の氏名[労働者の氏名]
R1913	薬局情報レコードの電話番号が記録されていない又は15桁以内の英数字(カッコ及びハイフンを含む)ではない場合、エラーを出力します。	R1913	<上段> 薬局情報レコードの電話番号が記録されていません又は15桁以内の英数字(カッコ及びハイフンを含む)ではありません。 <下段> 電話番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXX]
R1917	保険薬局単位のレセプト番号が1番から始まる連続番号でない場合、エラーを出力します。	R1917	<上段> 保険薬局単位のレセプト番号が「1」から始まる昇順ではありません。 <下段> 行番号[999999]レセプト番号[999999]労働者の氏名[労働者の氏名]
R1920	レセプト単位のエラー箇所が1000箇所以上である場合、エラーを出力します。	R1920	<上段> R2エラー箇所が1000箇所以上となりました。管轄の労働局へ連絡してください。
R1923	薬局情報レコードの次のレコードが、レセプト情報の先頭を示すレセプト共通レコード以外である場合、エラーを出力します。	R1923	<上段> 薬局情報レコードの次に、レセプト共通レコードが記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XXXXXXXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R1928	薬局情報レコードの記録が限度(999回)を超えている場合、エラーを出力します。	R1928	<上段> 薬局情報レコードの記録が限度(999回)を超えています。 <下段> 薬局コード[XXXXXXXX]
R2006	長期のレセプトで傷病年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R2006	<上段> 長期のレセプトで傷病年月日が記録されています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2007	短期のレセプトで傷病年月日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2007	<上段> 短期のレセプトで傷病年月日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2008	生年月日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2008	<上段> 生年月日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2010	労働者の氏名(カナ)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2010	<上段> 労働者の氏名(カナ)が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2012	投薬期間一初日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2012	<上段> 投薬期間一初日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2013	投薬期間一末日が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2013	<上段> 投薬期間一末日が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2014	回数(同一傷病について)に数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2014	<上段> 回数(同一傷病について)の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2015	業務災害・通勤災害の区分が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2015	<上段> 業務災害・通勤災害の区分が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2016	使用できない業務災害・通勤災害の区分が記録された場合、エラーを出力します。	R2016	<上段> 業務災害・通勤災害の区分の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2017	帳票種別が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2017	<上段> 帳票種別が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2018	使用できない帳票種別が記録された場合、エラーを出力します。	R2018	<上段> 帳票種別の記録が誤っています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2019	労災レセプトレコードの初回・継続の区分が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2019	<上段> 初回・継続の区分が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2020	労災レセプトレコードの初回・継続の区分に使用できない値が記録された場合、エラーを出力します。	R2020	<上段> 請求できない初回・継続の区分が記録されています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2021	必須項目について記録がない場合、エラーを出力します。	R2021	<上段> 次の項目は記録が必須の項目です。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2038	請求点数が記録されていない、又は「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2038	<上段> 請求点数に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R2039	合計額が記録されていない、又は「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2039	<上段> 合計額に対し0又は省略(スペース)が記録されました。
R2151	レセプト共通レコードの処方せん発行医療機関の都道府県コードの範囲が'01'(北海道)~'47'(沖縄)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2151	<上段> 労災指定医療機関の都道府県コードの誤りです。 <下段> 都道府県コード[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2152	レセプト共通レコードの処方せん発行医療機関の点数表コードが'1'(医科)又は'3'(歯科)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2152	<上段> 労災指定医療機関の点数表コードの誤りです。 <下段> 点数表コード[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2159	投薬期間>当月処理対象年月である場合、エラーを出力します。	R2159	<上段> 当該投薬期間のレセプトは、次月以降に請求可能となります。 <下段> 投薬期間-初日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2160	投薬期間-初日及び年号が暦年月日以外の場合、エラーを出力します。	R2160	<上段> 投薬期間-初日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 投薬期間-初日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2161	「保険薬局の新設年月≤投薬期間≤保険薬局の廃止年月」以外の場合、エラーを出力します。	R2161	<上段> 貴保険薬局の開設中の投薬期間ではありません。 <下段> 投薬期間-初日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2162	投薬期間-末日及び年号が暦年月日以外の場合、エラーを出力します。	R2162	<上段> 投薬期間-末日が正しい暦年月日ではありません。 <下段> 投薬期間-末日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2163	投薬期間-初日と投薬期間-末日が同一年月ではない場合、エラーを出力します。	R2163	<上段> 投薬期間-初日と投薬期間-末日が同一年月ではありません。 <下段> 投薬期間-初日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2307	以下のいずれかを満たす場合、エラーを出力します。 (1)医薬品コードの上1桁が「6」以外である (2)特定器材コードの上1桁が「7」以外である	R2307	<上段> 医薬品コード又は特定器材コードの誤りです。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード[XXXXX XXXX]
R2308	調剤料コード、加算料コード、調剤基本料コード、薬学管理料コード、摘要薬学管理料コードの上1桁が「4」以外である場合、エラーを出力します。	R2308	<上段> 調剤料、加算料、調剤基本料、薬学管理料、摘要薬学管理料の誤りです。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード[XXXXX XXXX]
R2309	コメントコードの上1桁が「8」以外である場合、エラーを出力します。	R2309	<上段> コメントコードが誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード[XXXXX XXXX]
R2395	歯科用医薬品が記録された場合、エラーを出力します。	R2395	<上段> 使用できない医薬品コードが記録されています。 <下段> 医薬品コード[XXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2510	項目長が当該項目の最大バイト長を超えている場合、エラーを出力します。	R2510	<上段> 次の項目に記録可能な文字数を超えたデータが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2511	固定桁数項目の桁数が不足している場合、エラーを出力します。	R2511	<上段> 次の項目の桁数が不足しています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2512	項目数が当該レコード識別情報の個数と一致しない場合、エラーを出力します。	R2512	<上段> レコード識別情報内の項目数が記録されている項目数と一致していません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2513	当該項目のモード以外のデータが記録された、または漢字モード項目の文字コード変換が行えない(制御文字等)場合、エラーを出力します。	R2513	<上段> 次の項目の記録モードが誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2514	当該項目に使用できない文字が記録された場合、エラーを出力します。	R2514	<上段> 次の項目に使用できない文字が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2520	剤形が「1」(内服)以外で、一包化日数が記録されている場合、エラーを出力します。	R2520	<上段> 剤形が「1:内服」以外で、調剤情報レコードの一包化日数が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2521	調剤情報レコードの分割区分が「1」で、前回までの一包化日数が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2521	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「1」(初回)であるが、前回までの一包化日数が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2522	調剤情報レコードの分割区分が省略されている、かつ前回までの一包化日数が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2522	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が省略されているが、前回までの一包化日数が省略されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2533	調剤情報レコードの処方せん受付回に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R2533	<上段> 調剤情報レコードの処方せん受付回に「0」が記録されています。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2534	労災レセプトレコードがレセプト単位に複数記録された場合、エラーを出力します。	R2534	<上段> 労災レセプトレコードが複数記録されています。
R2540	レセプト情報(労災レセプトレコード)が存在しない場合、エラーを出力します。	R2540	<上段> レセプト情報(労災レセプトレコード)が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]
R2543	調剤情報レコードが存在しない場合、エラーを出力します。	R2543	<上段> 調剤情報レコードが記録されていません。
R2544	1処方情報に医薬品レコード、特定器材レコードのいずれのレコードも存在しない場合、エラーを出力します。	R2544	<上段> 医薬品、特定器材レコードが記録されていません。
R2545	1処方情報内に医薬品レコード、特定器材レコードが混在で記録された場合、エラーを出力します。	R2545	<上段> 同一調剤情報内に医薬品、特定器材レコードが混在して記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2546	処方基本レコード、基本料・薬学管理料レコードのいずれのレコードも存在しない場合、エラーを出力します。	R2546	<上段> 処方基本レコード、基本料・薬学管理料レコードの両方が記録されていません。該当レコードのうち、少なくとも一方は記録必須です。
R2547	処方基本レコードのNoが「01」から始まる昇順でない場合、エラーを出力します。	R2547	<上段> 処方基本レコードのNoが「01」からの昇順ではありません。 <下段> 前回No[XX]今回No[XX]
R2550	レセプト共通レコードの医療機関名称・所在地の都道府県コード、点数表コード、医療機関コードがセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2550	<上段> レセプト共通レコードの医療機関名称・所在地のコード「都道府県」、「点数表」、「医療機関」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2551	処方基本レコード単位内に処方せん受付回と同じ調剤情報レコードが複数記録されている場合、エラーを出力します。	R2551	<上段> 処方基本レコード単位内に処方せん受付回と同じ調剤情報レコードが複数記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]処方せん受付回[1]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2552	処方基本レコードの剤形が「1」～「7」の場合に特定器材レコードが記録された場合、エラーを出力します。	R2552	<上段> 処方基本レコードの剤形が、「1:内服」から「7:湯」で特定器材レコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]剤形[X]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2553	処方基本レコードの剤形が「9」の場合に医薬品レコードが記録された場合、エラーを出力します。	R2553	<上段> 処方基本レコードの剤形が、「9:材料」で医薬品レコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]剤形[X]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2554	調剤情報レコードの調剤料算定区分が、「1」～「4」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2554	<上段> 調剤情報レコードの調剤料算定区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2555	処方基本レコードの剤形が、「1」～「7」及び「9」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2555	<上段> 処方基本レコードの剤形に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2556	調剤情報レコードの分割区分が記録条件仕様の規定値以外である場合、エラーを出力します。	R2556	<上段> 調剤情報レコードの分割区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2557	医薬品レコードの混合区分コードが、記録条件仕様の規定値以外である場合、エラーを出力します。	R2557	<上段> 医薬品の混合区分に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2558	医薬品レコードの使用量、特定器材レコードの使用量、単価について、整数部、小数点、小数部の桁数等が誤っている場合、エラーを出力します。	R2558	<上段> 医薬品の使用量又は特定器材等の使用量、単価で、整数部、小数点又は小数部の桁数が誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2559	処方月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2559	<上段> 処方月日の年号に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]処方月日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2560	調剤月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2560	<上段> 調剤月日の年号に規定外のコードが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]調剤月日[XXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2561	算定区分が「2」(算定可能剤数以上)、「3」(漸減療法等)または「4」(服用時点同一)の場合、かつ調剤料点数が省略または「0」以外である場合、エラーを出力します。	R2561	<上段> 調剤情報レコードの調剤料算定区分が「2」、「3」、「4」(算定しない)で、調剤料点数が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2562	調剤情報レコードの算定先Noが「00」である(調剤料算定区分が「4」(服用時点同一)の場合を除く)、または処方基本レコードの最大Noを超えている場合、エラーを出力します。	R2562	<上段> 調剤情報レコードの調剤料算定先Noが「00」又は処方基本レコードの最大Noの値を超える数値が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2563	調剤料算定区分が「1」(算定する)の場合、かつ調剤料コードが省略されている場合、エラーを出力します。	R2563	<上段> 調剤料を算定する調剤情報レコードに、調剤料コードの記録がありません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2564	調剤情報レコードの分割区分が「1」の場合、かつ前回までの数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2564	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「1」(初回)であるが、前回までの数量が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2565	調剤情報レコードの分割区分が「2」以上の場合、かつ前回までの数量が「0」である場合、エラーを出力します。	R2565	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「2」以上であるが、前回までの数量が「0」で記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2566	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」または「00」で、調剤基本料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2566	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、調剤基本料が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2567	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも記録されている場合、エラーを出力します。	R2567	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料の両方が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2568	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」または「00」で、薬学管理料と摘要薬学管理料が両方とも省略されている場合、エラーを出力します。	R2568	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、薬学管理料と摘要薬学管理料のどちらも記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2569	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」または「00」以外で、摘要薬学管理料が記録されている場合、エラーを出力します。	R2569	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」以外で、摘要薬学管理料が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2570	労災レセプトレコードの投薬期間と調剤情報レコードの調剤月日の年月が不一致の場合、エラーを出力します。	R2570	<上段> 労災レセプトレコードの投薬期間と調剤情報レコードの調剤月日の年月が一致していません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2571	調剤月日が処方月日より前の日付である場合、エラーを出力します。	R2571	<上段> 処方月日以前の調剤月日が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2572	剤形が材料の場合、算定区分が「2」(算定可能剤数以上)以外である場合、エラーを出力します。	R2572	<上段> 剤形が材料で、調剤情報レコードの算定区分に「2:算定しない」以外が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2573	剤形が内服薬又は湯薬以外の医薬品の場合、算定区分が「3」(漸減療法等)である場合、エラーを出力します。	R2573	<上段> 剤形が内服薬又は湯薬以外で、調剤情報レコードの算定区分に「3:漸減療法等」が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2574	算定区分が「1」(算定する)または「2」(算定可能剤数以上)の場合、算定先Noが自分自身ではない場合、エラーを出力します。	R2574	<上段> 調剤情報レコードの算定区分が「1:算定する」又は「2:算定しない(算定可能剤数以上)」で、算定先Noに他方の処方Noが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2575	算定区分が「3」(漸減療法)または「4」(服用時点同一)の場合、算定先Noが自分自身である場合、エラーを出力します。	R2575	<上段> 調剤情報レコードの算定区分が「3:漸減療法等」又は「4:服用時点が同一」で、算定先Noに自処方Noが記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2577	調剤情報レコードの加算料1～10の加算料コード、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2577	<上段> 調剤情報レコードの加算料に係る「加算料コード」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2578	調剤情報レコードの分割区分が「2」以上の場合、前回までの数量が記録されていない場合、エラーを出力します。	R2578	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が「2」以上であるが、前回までの数量が記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2579	調剤情報レコードの分割区分が省略されている場合、前回までの数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2579	<上段> 調剤情報レコードの分割調剤の分割区分が省略されているが、前回までの数量が省略されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2580	医薬品レコードの混合区分枝が記録されている場合、混合区分コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R2580	<上段> 医薬品レコードの混合区分枝番が記録されているが、混合区分コードが記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2581	基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料の調剤基本料コード、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2581	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料に係る「調剤基本料コード」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R2582	基本料・薬学管理料レコードの時間外等加算が記録されている場合、調剤基本料の調剤基本料コード、点数、時間外等加算がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2582	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの時間外等加算が記録されているが、調剤基本料に係る「調剤基本料コード」、「点数」、「時間外等加算」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2583	(1)基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料①～⑫の薬学管理料コード、回数、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③の薬学管理料コード、回数、点数がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2583	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの薬学管理料又は摘要薬学管理料に係る「薬学管理料コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2584	基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③の何れかが記録されている場合、前回調剤年月日、前回調剤数量がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2584	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料が記録されているが、「前回調剤年月日」、「前回調剤数量」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2585	基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料①～③が全て省略されている場合、前回調剤年月日、前回調剤数量が省略されていない場合、エラーを出力します。	R2585	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの摘要薬学管理料の記録がなく、「前回調剤年月日」、「前回調剤数量」が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2590	特定器材マスターの金額種別が「4(整数部のみ)」の特定器材コード「710010017」が記録されている場合、エラーを出力します。	R2590	<上段> 調剤では使用できない特定器材コード「710010017」が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2591	1処方情報ブロック内が処方基本情報レコード、調剤情報レコード(複数可)、医薬品レコード(複数可)又は特定器材レコード(複数可)、コメントレコード(複数可)の順序で記録されていない場合、エラーを出力します。	R2591	<上段> 1処方情報内が「処方基本」、「調剤情報」(複数可)、「医薬品」(複数可)又は「特定器材」(複数可)、「コメント」(複数可)の順序で記録されていません。 <下段> 該当レコード識別情報[XX][XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2592	処方基本レコードの剤形コードが「1」～「7」の医薬品である場合、調剤料コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R2592	<上段> 剤形が「9:材料」以外で、調剤情報レコードの調剤料コードが記録されていません。 <下段> 剤形コード[X]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XX]
R2595	基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料加算に係る「コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2595	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの調剤基本料加算に係る「コード」、「回数」、「点数」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2596	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、調剤基本料加算が記録されている場合、エラーを出力します。	R2596	<上段> 基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」で、調剤基本料加算が記録されています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2598	分割調剤種類に「1」又は「2」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R2598	<上段> 分割調剤種類の記録が誤っています。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2601	調剤情報レコードの「分割区分」、「分割調剤種類」がセットで記録されていない場合、エラーを出力します。	R2601	<上段> 調剤情報レコードの「分割区分」、「分割調剤種類」がセットで記録されていません。 <下段> レコード識別情報[XX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R2651	再請求レセプト(請求ファイルの拡張子がUKS)に対して、電算処理受付番号が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R2651	<上段> 再請求レセプトの電算処理受付番号が記録されていません。
R2652	再請求レセプト(電算処理受付番号に値が記録)に対して、電算処理受付番号がシステムに登録されていない場合に、エラーを出力します。	R2652	<上段> 指定された電算処理受付番号は、システムに登録されていません。
R2653	不備返戻レセプト以外に、再請求(電算処理受付番号に値が記録)が行われた場合に、エラーを出力します。	R2653	<上段> 再請求されたレセプトは、不備返戻レセプトではありません。
R3001	労働者の氏名が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。	R3001	<上段> 労働者の氏名が記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3002	労働者の氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3002	<上段> 労働者の氏名に外字が含まれています。
R3031	事業の名称に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3031	<上段> 事業の名称に外字が含まれています。
R3032	事業場の所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3032	<上段> 事業場の所在地に外字が含まれています。
R3033	労働者の氏名(カナ)に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3033	<上段> 労働者の氏名(カナ)に外字が含まれています。
R3041	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3041	<上段> 指定薬局所在地に外字が含まれています。
R3042	労災薬剤費請求書レコードの指定薬局開設者氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3042	<上段> 指定薬局開設者氏名に外字が含まれています。
R3103	請求権消滅時効(投薬期間から請求受付年月の間が3年1ヵ月(37ヶ月)を超えている)のレセプトが請求された場合、エラーを出力します。	R3103	<上段> 請求権消滅時効のレセプトです。
R3133	男女区分に、「1」、「2」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3133	<上段> 男女区分に誤ったコードが記録されています。
R3134	生年月日の年号に、「1」(明治),「2」(大正),「3」(昭和),又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3134	<上段> 生年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。
R3135	投薬期間一初日後の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3135	<上段> 投薬期間一初日後の生年月日が記録されています。
R3145	暦年月日以外の生年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3145	<上段> 生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3160	医療機関名称が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3160	<上段> 処方せん発行医療機関の名称の記録が必要なレセプトですが、処方せん発行医療機関の名称が記録されていません。
R3161	医療機関名称に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3161	<上段> 処方せん発行医療機関の名称に外字があります。
R3162	医療機関所在地が記録されていない、又は全桁スペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3162	<上段> 処方せん発行医療機関の所在地の記録が必要なレセプトですが、処方せん発行医療機関の所在地が記録されていません。
R3163	医療機関所在地に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3163	<上段> 処方せん発行医療機関の所在地に外字があります。
R3164	保険医師氏名に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3164	<上段> 保険医師氏名に外字の記録があります。
R3165	麻薬免許番号に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3165	<上段> 麻薬免許番号に外字の記録があります。
R3312	特定器材名称に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3312	<上段> 特定器材名称に外字が含まれています。
R3313	都道府県購入価格を使用する特定器材の場合、単価が記録されていない、又は0円である場合、エラーを出力します。	R3313	<上段> 特定器材の単価が記録されていません。
R3315	特定器材名称が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3315	<上段> 未コード化特定器材が記録されていますが、特定器材名称が記録されていません。
R3335	剤形コードが「1」(内服),「6」(浸煎),「7」(湯薬)で、用法コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3335	<上段> 用法コードが記録されていません。
R3336	定義されていない用法コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3336	<上段> 用法コードの記録が誤っています。
R3337	用法コードが「900」(未コード化用法)で、用法特別指示が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。	R3337	<上段> 用法コードに未コード化用法が記録されていますが、用法特別指示が記録されていません。
R3338	用法特別指示に外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3338	<上段> 用法特別指示に外字が含まれています。
R3341	処方せんの発行がある場合で医療機関コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3341	<上段> 処方せん発行医療機関の医療機関コードの記録が必要なレセプトですが、処方せん発行医療機関の医療機関コードが記録されていません。
R3343	(1)医師番号に対応する保険医師氏名が省略又は全桁スペースである場合、エラーを出力します。 (2)医師番号に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3343	<上段> 記録された医師番号に対する医師名が記録されていません。
R3345	処方月日に正しい暦年月日以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3345	<上段> 処方月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3347	調剤月日に正しい暦年月日以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3347	<上段> 調剤月日が正しい暦年月日で記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3348	生年月日以前の処方月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3348	<上段> 生年月日以前の処方月日が記録されています。
R3349	同一処方せん受付回で調剤月日が不一致である場合、エラーを出力します。	R3349	<上段> 同一処方せん受付回で、調剤月日が一致していません。処方せん受付回に対応する調剤月日を確認してください。
R3355	(1)調剤行為マスターに未登録のコードである場合、エラーを出力します。 (2)調剤料コード以外の調剤行為コードである場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤料コードである場合、エラーを出力します。	R3355	<上段> 調剤料コードの記録が誤っています。
R3357	算定区分が「3」又は「4」の場合、算定先Noに対応する調剤情報に当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3357	<上段> 当該処方Noに係る調剤料算定先Noの調剤情報に、当該処方Noに記録されている処方せん受付回と同じ処方せん受付回が記録されていません。
R3358	算定区分が「3」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回の算定区分がさらに「3」となっている場合、エラーを出力します。	R3358	<上段> 当該処方Noは、漸減療法等により、他の処方調剤数量を合算する設定となつていますが、当該算定先No(合算先)が、さらに他の処方調剤数量を合算する設定となつています。 算定先Noには、調剤数量を合算する処方Noを指定してください。
R3359	算定区分が「3」又は「4」、かつ、算定先Noの剤形が当該Noの剤形と一致しない場合、エラーを出力します。	R3359	<上段> 当該処方の剤形と、算定先Noの剤形が異なります。
R3360	算定区分が「4」、かつ、算定先Noに対応する調剤情報の当該処方せん受付回と同じ処方せん受付回の算定区分が、さらに他の処方Noを参照する算定区分「3」又は「4」となっている場合、エラーを出力します。	R3360	<上段> 当該処方Noは、調剤料の算定に関して、服用時点が同一のため、他の処方(算定先No)を参照する設定となつていますが、当該算定先処方情報の算定先Noの設定が、さらに漸減療法又は服用時点同一により、他の処方を参照する設定となつています。算定先Noには、参照する最終の処方Noを記録してください。
R3367	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード①である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード①である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード①である場合、エラーを出力します。	R3367	<上段> 加算料コード①の記録が誤っています。
R3368	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード②である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード②である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード②である場合、エラーを出力します。	R3368	<上段> 加算料コード②の記録が誤っています。
R3369	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード③である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード③である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード③である場合、エラーを出力します。	R3369	<上段> 加算料コード③の記録が誤っています。
R3370	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード④である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード④である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード④である場合、エラーを出力します。	R3370	<上段> 加算料コード④の記録が誤っています。
R3371	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑤である場合、エラーを出力します。	R3371	<上段> 加算料コード⑤の記録が誤っています。
R3372	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑥である場合、エラーを出力します。	R3372	<上段> 加算料コード⑥の記録が誤っています。
R3373	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑦である場合、エラーを出力します。	R3373	<上段> 加算料コード⑦の記録が誤っています。
R3374	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑧である場合、エラーを出力します。	R3374	<上段> 加算料コード⑧の記録が誤っています。
R3375	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑨である場合、エラーを出力します。	R3375	<上段> 加算料コード⑨の記録が誤っています。
R3376	(1)調剤行為マスターに未登録の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (2)当該投薬期間に廃止又は新設前の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (3)加算料コード以外の加算料コード⑩である場合、エラーを出力します。	R3376	<上段> 加算料コード⑩の記録が誤っています。
R3378	加算料コード①～加算料コード⑩に対する調剤行為マスターの新又は現点数点数識別が「8」(整数倍点数)であり、加算料点数①～加算料点数⑩が調剤行為マスターの新又は現点数(基本点数)の整数倍でない場合、エラーを出力します。	R3378	<上段> 記録された加算料点数が誤っています。当該加算料の点数は、基本点数の整数倍となります。
R3379	(1)医薬品マスターに登録されていない医薬品コードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)医薬品マスターの金額種別が「1」(金額)以外の医薬品である場合、エラーを出力します。	R3379	<上段> 調剤レセプトでは使用できない医薬品コードが記録されています。
R3383	内服薬及び湯薬以外(処方基本レコード)で調剤数量が「2」以上である場合、エラーを出力します。	R3383	<上段> 当該剤形は、調剤数量を1にしてください。
R3384	処方せん受付回毎に、調剤料を算定している内服薬関係の剤数が3剤を超えた場合、エラーを出力します。	R3384	<上段> 調剤料算定可能剤数を超えています。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3385	加算料コードの休日加算(時間加算区分「3」)で、記録されている調剤月日が休日(日曜日、祝日、1/2、1/3、12/29、12/30、12/31)でない場合、エラーを出力します。	R3385	<上段> 休日以外の調剤日に休日加算が算定されています。
R3386	(1)加算料コードに対する調剤行為マスターが麻薬であり、麻薬免許番号が記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コードに対する調剤行為マスターが麻薬であり、麻薬免許番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3386	<上段> 麻薬加算が算定されていますが、麻薬免許番号が記録されていません。
R3388	加算料コード①～加算料コード⑩の調剤行為マスターの調剤行為種類2が「03」(自家製剤加算)であり、同一処方せん受付回に、調剤料/算定区分「3」(算定しない(漸減療法))を含む調剤情報レコードの加算料コードに、自家製剤加算コードが複数記録された場合、エラーを出力します。	R3388	<上段> 自家製剤加算が重複して算定されています。
R3389	浸煎薬(処方基本レコード)の投薬日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3389	<上段> 当該剤形は、処方欄(コメントレコード)に投薬日数の記録が必要です。
R3408	点数が最大桁を超える使用量・数量データ・回数が記録された場合、エラーを出力します。	R3408	<上段> 記録された使用量、数量、回数により請求点数を計算した結果、計算不能となりました。 使用量等の記録内容を確認してください。
R3409	当該投薬期間に廃止又は新設前の医薬品コード、特定器材コードが記録された場合、エラーを出力します。	R3409	<上段> 当該投薬期間では、既に廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。
R3438	文字データの記録が必要なコメントコードに、文字データが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3438	<上段> 文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データが記録されていません。
R3439	文字データが数字のみ有効のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3439	<上段> 文字データが数字のみ有効のコメントコードですが、文字データに数字以外が含まれています。
R3440	文字データの桁数が決められているコメントコードに、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3440	<上段> 記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3463	(1)特定器材マスターに登録されていない特定器材コードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)特定器材マスターの金額種別が「1(金額)」、「2(都道府県購入価格)」以外の特定器材である場合、エラーを出力します。	R3463	<上段> 調剤レセプトでは使用できない特定器材コードが記録されています。
R3465	特定器材単位コードに「001」～「060」以外のコードが記録された場合、エラーを出力します。	R3465	<上段> 特定器材の単位コードに誤ったコードが記録されています。
R3471	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3471	<上段> 調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。
R3472	コメントの文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3472	<上段> コメントの文字データに外字が含まれています。
R3509	保険医師氏名が一人も記録されていない場合、エラーを出力します。	R3509	<上段> 保険医師氏名の記録が必要なレセプトですが、保険医師氏名が記録されていません。
R3601	時間外等加算(KILレコード)が記録されているが、摘要欄(TKレコード)の記録がない場合、エラーを出力します。	R3601	<上段> 時間外等加算の算定時は、摘要欄(TKレコード)に調剤月日及び調剤時間等当該加算を算定した事由の記録が必要です。
R3602	長期投薬情報提供料2(KILレコード)が記録されているが、摘要欄(TKレコード)の記録がない場合、エラーを出力します。	R3602	<上段> 長期投薬情報提供料2の算定時は、摘要欄(TKレコード)に指導の対象となる調剤月日、投薬日数及び指導日の記録が必要です。
R3603	在宅患者訪問薬剤管理指導料(KILレコード)を月に2回以上記録しているが、摘要欄(TKレコード)の記録がない場合、エラーを出力します。	R3603	<上段> 在宅患者訪問薬剤管理指導料を月に2回以上算定した場合、摘要欄(TKレコード)に算定の対象となる訪問指導日の記録が必要です。
R3604	長期投薬情報提供料1(KILレコード)を記録されているが、摘要欄(TKレコード)が存在しない場合、エラーを出力します。	R3604	<上段> 長期投薬情報提供料1の算定時は、摘要欄(TKレコード)に情報提供の対象となる調剤月日、投薬日数及び情報提供日の記録が必要です。
R3651	(1)コメントマスターに登録されていないコメントコードが記録された場合、エラーを出力します。 (2)コメントパターン「10」、「20」、「30」、「40」以外のコメントコードである場合、エラーを出力します。	R3651	<上段> コメントコードが誤って記録されています。(摘要欄)
R3652	摘要欄レコードの文字データに外字が記録された場合、エラーを出力します。	R3652	<上段> 摘要欄の文字データに外字が含まれています。
R3653	摘要欄レコードの文字データに記録が必要なコメントコードに、文字データが記録されていない、又はスペースが記録された場合、エラーを出力します。	R3653	<上段> 摘要欄に文字データの記録が必要なコメントコードが記録されていますが、文字データが記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3654	摘要欄レコードの文字データが数字のみ有効のコメントコードに、数字以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3654	<上段> 摘要欄に数字のみ有効のコメントコードが記録されていますが、文字データに数字以外が含まれています。
R3655	摘要欄レコードの文字データの桁数が決められているコメントコードに、異なる桁数の文字データが記録された場合、エラーを出力します。	R3655	<上段> 摘要欄に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
R3704	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料コードである場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料コード以外の調剤行為コードである場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤基本料コードである場合、エラーを出力します。	R3704	<上段> 調剤基本料コードが誤って記録されています。
R3705	2種類以上の調剤基本料コードが混在して記録された場合、エラーを出力します。	R3705	<上段> 2種類以上の調剤基本料コードが混在して記録されています。
R3707	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。	R3707	<上段> 薬学管理料コード①の記録が誤っています。
R3708	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。	R3708	<上段> 薬学管理料コード②の記録が誤っています。
R3709	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。	R3709	<上段> 薬学管理料コード③の記録が誤っています。
R3710	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード④である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード④である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード④である場合、エラーを出力します。	R3710	<上段> 薬学管理料コード④の記録が誤っています。
R3711	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑤である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑤である場合、エラーを出力します。	R3711	<上段> 薬学管理料コード⑤の記録が誤っています。
R3712	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑥である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑥である場合、エラーを出力します。	R3712	<上段> 薬学管理料コード⑥の記録が誤っています。
R3713	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑦である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑦である場合、エラーを出力します。	R3713	<上段> 薬学管理料コード⑦の記録が誤っています。
R3714	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑧である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑧である場合、エラーを出力します。	R3714	<上段> 薬学管理料コード⑧の記録が誤っています。
R3715	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑨である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑨である場合、エラーを出力します。	R3715	<上段> 薬学管理料コード⑨の記録が誤っています。
R3716	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑩である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑩である場合、エラーを出力します。	R3716	<上段> 薬学管理料コード⑩の記録が誤っています。
R3717	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑪である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑪である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑪である場合、エラーを出力します。	R3717	<上段> 薬学管理料コード⑪の記録が誤っています。
R3718	(1)調剤行為マスターに未登録の薬学管理料コード⑫である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の薬学管理料コード⑫である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の薬学管理料コード⑫である場合、エラーを出力します。	R3718	<上段> 薬学管理料コード⑫の記録が誤っています。
R3719	(1)調剤行為マスターに未登録の摘要薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の摘要薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の摘要薬学管理料コード①である場合、エラーを出力します。	R3719	<上段> 摘要薬学管理料コード①の記録が誤っています。
R3720	(1)調剤行為マスターに未登録の摘要薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の摘要薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の摘要薬学管理料コード②である場合、エラーを出力します。	R3720	<上段> 摘要薬学管理料コード②の記録が誤っています。
R3721	(1)調剤行為マスターに未登録の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (2)薬学管理料コード以外の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の摘要薬学管理料コード③である場合、エラーを出力します。	R3721	<上段> 摘要薬学管理料コード③の記録が誤っています。
R3722	前回調剤年月が患者情報の投薬期間の前月以前でない場合、エラーを出力します。	R3722	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月日がレセプトの投薬期間の前月以前ではありません。
R3723	摘要薬学管理料記録時に前回調剤数量の記録が「0」である場合、エラーを出力します。	R3723	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤数量が「0」で記録されています。
R3724	前回調剤年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3724	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月の年号区分コードが誤って記録されています。
R3725	前回調剤年月日に正しい暦年月日以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3725	<上段> 摘要薬学管理料の前回調剤年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3726	薬学管理料の回数に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3726	<上段> 当該薬学管理料の回数が「0」で記録されています。
R3727	摘要薬学管理料の回数に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3727	<上段> 当該摘要薬学管理料の回数が「0」で記録されています。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3728	計算した結果と記録されている薬学管理料点数①～薬学管理料点数⑫と一致しない場合、エラーを出力します。	R3728	<上段> 長期投薬情報提供料1の点数が算定可能な最低点数未満で記録されています。
R3730	注加算項目が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード④に記録されている場合、対応する基本項目が調剤基本料コードに記録されていない場合、エラーを出力します。	R3730	<上段> 調剤基本料加算が記録されましたが、当該薬学管理料レコードに調剤基本料が記録されていません。
R3731	基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」以外の場合、同一処方せん受付回の調剤情報レコードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R3731	<上段> 調剤基本料と同一処方せん受付回の調剤情報が記録されていません。
R3732	(1)同一処方せん受付回で、同一の調剤基本料が2回以上記録された場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん受付回で、2種類以上の調剤基本料が記録された場合、エラーを出力します。	R3732	<上段> 同一処方せん受付回に同一の調剤基本料が2回以上記録されているか、2種類以上の調剤基本料が記録されています。
R3733	計算した結果と記録されている調剤基本料加算点数①～調剤基本料加算点数④と一致しない場合、エラーを出力します。	R3733	<上段> 調剤基本料の時間外加算等の点数が誤っています。
R3734	調剤基本料の休日加算で、調剤基本料と同一処方せん受付回の調剤月日が休日(日曜日、祝日、1/2、1/3、12/29、12/30、12/31)でない場合、エラーを出力します。	R3734	<上段> 休日以外で、調剤基本料の休日加算が記録されています。
R3735	調剤基本料コードが2回目を以降の分割調剤に係る調剤基本料が記録されており、調剤を行っていない月に算定可能な薬学管理料以外が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3735	<上段> 調剤基本料(長期投薬)(2回目を以降の分割調剤)に、同時算定できない薬学管理料が記録されています。
R3736	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが2回目を以降の分割調剤で、 (1)同一処方せん受付回の調剤情報レコードの分割区分に「2」以上が記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん受付回の分割調剤種類に長期投薬に係る分割調剤「1」が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3736	<上段> 調剤基本料(長期投薬)(2回目を以降の分割調剤)の記録に対する、同一処方せん受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目を以降の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。
R3737	基本料・薬学管理料レコード(KILレコード)に外来服薬支援料及び退院時共同指導料が記録され、かつ処方欄(処方基本レコード(SHレコード))が記録された場合、エラーを出力します。	R3737	<上段> 処方欄の記録があるレセプトに、外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されています。
R3738	基本料・薬学管理料レコード(KILレコード)に外来服薬支援料及び退院時共同指導料が記録され、かつ当該基本料・薬学管理料レコード(KILレコード)の処方せん受付回に「0」以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3738	<上段> 外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されていますが、基本料・薬学管理料レコードの処方せん受付回が「0」ではありません。
R3739	基本料・薬学管理料レコード(KILレコード)に外来服薬支援料及び退院時共同指導料が記録され、かつ当該調剤行為以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3739	<上段> 外来服薬支援料又は退院時共同指導料と、他の薬学管理料が混在して記録されています。
R3760	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード①である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード①である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード①である場合、エラーを出力します。	R3760	<上段> 調剤基本料加算コード①の記録が誤っています。
R3761	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード②である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード②である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード②である場合、エラーを出力します。	R3761	<上段> 調剤基本料加算コード②の記録が誤っています。
R3762	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード③である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード③である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード③である場合、エラーを出力します。	R3762	<上段> 調剤基本料加算コード③の記録が誤っています。
R3763	(1)調剤行為マスターに未登録の調剤基本料加算コード④である場合、エラーを出力します。 (2)調剤基本料加算コード以外の調剤基本料加算コード④である場合、エラーを出力します。 (3)当該投薬期間に廃止又は新設前の調剤基本料加算コード④である場合、エラーを出力します。	R3763	<上段> 調剤基本料加算コード④の記録が誤っています。
R3764	調剤基本料加算の回数に「0」が記録された場合、エラーを出力します。	R3764	<上段> 当該調剤基本料加算の回数が「0」で記録されています。
R3765	加算料コード、薬学管理料コード、摘要薬学管理料に対する調剤行為マスターの処方せん受付回単位背反区分コードが「00」以外で、同一処方せん受付回内に処方せん受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R3765	<上段> 基準調剤加算が誤って記録されています。
R3766	当該調剤基本料コードに対する調剤行為マスターが調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)で、 (1)同一処方せん受付回の調剤情報レコードの分割区分に「2」が記録されている場合、エラーを出力します。 (2)同一処方せん受付回の調剤情報レコードの後発医薬品に係る分割調剤(分割調剤種類「2」)が記録されている場合、エラーを出力します。	R3766	<上段> 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)の記録に対する、同一処方せん受付回の調剤情報レコードに分割調剤の2回目を以降の記録がないか、分割調剤種類が誤っています。
R3767	調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)で、調剤を行っていない月に前月以前の調剤に対する薬学管理を算定できない薬学管理料、かつ以下の薬学管理料以外が記録されている場合、エラーを出力します。 ・薬剤服用歴管理指導料 ・薬剤服用歴管理指導料の加算 ・特定薬剤管理指導加算	R3767	<上段> 調剤基本料(後発医薬品)(2回目の分割調剤)と、同時算定できない薬学管理料が記録されています。
R3804	暦年月日以外の傷病年月日が記録されている場合、エラーを出力します。	R3804	<上段> 傷病年月日が正しい暦年月日で記録されていません。
R3806	生年月日以前の傷病年月日が記録されている場合、エラーを出力します。	R3806	<上段> 生年月日以前の傷病年月日が記録されています。
R3807	傷病年月日の年号に、「1」(明治)、「2」(大正)、「3」(昭和)、又は「4」(平成)以外が記録された場合、エラーを出力します。	R3807	<上段> 傷病年月日の年号区分に誤ったコードが記録されています。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R3809	投薬期間-末日後の傷病年月日が記録された場合、エラーを出力します。	R3809	<上段> 投薬期間-末日後の傷病年月日が記録されています。
R3823	長期のレセプトで労働保険番号が記録された場合、エラーを出力します。	R3823	<上段> 長期のレセプトで労働保険番号が記録されています。
R3824	短期のレセプトで労働保険番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3824	<上段> 短期のレセプトで労働保険番号が記録されていません。
R3825	長期のレセプトで年金証書番号が記録されていない場合、エラーを出力します。	R3825	<上段> 長期のレセプトで年金証書番号が記録されていません。
R3826	短期のレセプトで年金証書番号が記録されている場合、エラーを出力します。	R3826	<上段> 短期のレセプトで年金証書番号が記録されています。
R3827	帳票種別により短期レセプトか長期レセプトかを判断し、請求ファイル内で以下の項目が一致するレセプトがある場合、エラーとします。 短期レセプトの場合 ・労働保険番号 ・生年月日 ・傷病年月日 ・投薬期間 ・合計額 ・帳票種別 ・労働者の氏名(カナ) 長期レセプトの場合 ・年金証書番号 ・投薬期間 ・合計額 ・帳票種別 ・労働者の氏名(カナ)	R3827	<上段> 重複した給付キーが存在します。 <下段> 投薬期間-初日[XXXXXXXX]口投薬期間-末日[XXXXXXXX]
R3833	傷病年月日以前の投薬期間-初日が記録された場合、エラーを出力します。	R3833	<上段> 傷病年月日以前の投薬期間-初日が記録されています。
R3834	投薬期間-末日の翌日以降の投薬期間-初日が記録された場合、エラーを出力します。	R3834	<上段> 投薬期間-末日以降の投薬期間-初日が記録されています。
R3842	生年月日以前の投薬期間-末日が記録された場合、エラーを出力します。	R3842	<上段> 生年月日以前の投薬期間-末日が記録されています。
R4010	事業の名称が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R4010	<上段> 事業の名称が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]口レコード内項目位置[XXX]
R4011	事業場の所在地が記録されていない場合に、エラーを出力します。	R4011	<上段> 事業場の所在地が記録されていません。 <下段> レセプト内レコード番号[XXXX]口レコード内項目位置[XXX]
R4012	「99999999999999999999」(労働保険番号不明)以外の労働保険番号において、労働保険加入者台帳に登録されていない場合、エラーを出力します。	R4012	<上段> 記録されている労働保険番号はシステムに登録されていません。 <下段> 労働保険番号[XXXXXXXXXXXXXXXX]口レセプト内レコード番号[XXXX]口レコード内項目位置[XXX]
R4013	労働保険番号が、保険適用開始されていない場合、エラーを出力します。	R4013	<上段> 記録されている労働保険番号は保険関係が成立していません。 <下段> 労働保険番号[XXXXXXXXXXXXXXXX]口レセプト内レコード番号[XXXX]口レコード内項目位置[XXX]
R4014	労働保険番号が、保険適用廃止となっている場合、エラーを出力します。	R4014	<上段> 記録されている労働保険番号は保険関係が消滅しています。 <下段> 労働保険番号[XXXXXXXXXXXXXXXX]口レセプト内レコード番号[XXXX]口レコード内項目位置[XXX]
R4301	単位薬剤料を計算した結果と、記録されている単位薬剤料 合計と一致しない場合、エラーを出力します。	R4301	<上段> 固定点数が誤っています。
R4302	薬剤料の横計誤り(単位薬剤料×調剤数量の値と一致していない)の場合、エラーを出力します。	R4302	<上段> 薬剤料の記録が誤っています。(単位薬剤料×調剤数量の値と不一致)
R4304	調剤料を計算した結果と、記録されている調剤料/点数と一致しない場合、エラーを出力します。	R4304	<上段> 調剤料の固定点数が誤っています。調剤情報レコードの調剤料コード、算定区分、算定先Noの記録と併せて確認してください。
R4313	単価が記録されており、特定器材コードが、特定器材マスターのうち調剤の区分(公表順序番号の上1桁「4」)かつ特定器材の金額で登録されており、特定器材マスターの新又は現金額:新又は現金額と請求ファイルに記録されている単価と異なる場合、エラーを出力します。	R4313	<上段> 特定器材告示単価と異なる単価が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4316	特定器材名称が記録されており、かつ未コード化特定器材(特定器材コード(「777770000」))以外であり、特定器材コードが、特定器材マスターの調剤の区分(公表順序番号の上1桁「4」)で登録されており、特定器材マスターの特定器材名・規格名:漢字名称と請求ファイルに記録されている特定器材名称と異なる場合、エラーを出力します。	R4316	<上段> 特定器材の告示・通知名称と異なる名称が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4320	単位コードに記録があり、特定器材マスターの単位コードが設定されている特定器材であり、特定器材コードが、特定器材マスターの調剤(公表順序番号の上1桁「4」)に記録されており、特定器材マスターの単位コードと異なる場合、エラーを出力します。	R4320	<上段> 特定器材の単位と異なる単位コードが記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。
R4323	特定器材マスターに単位コードが設定されていない、かつ単位コードが記録されていない場合、エラーを出力します。	R4323	<上段> 単位コードの記録が必要な特定器材ですが、単位コードが記録されていません。
R4336	一包化加算が算定されている場合で、当該調剤情報レコードの一包化日数に「1日以上」の日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4336	<上段> 一包化加算が算定されていますが、当該調剤情報レコードの一包化日数に「1日以上」の日数が記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4337	(1)一包装加算の算定された同一処方せん受付回に、最大の一包装日数が記録された処方箋が複数存在しない場合、エラーを出力します。 (最大の一包装日数が記録された処方箋に3種類以上の医薬品が記録されている場合を除く。) (2)漸減療法等に係る1剤のみで一包装した場合、一包装の対象となる(一包装日数に「1」以上が記録された)処方箋に3種類以上の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4337	<上段> 一包装加算の算定された同一処方せん受付回に、最大の一包装日数が記録された処方箋が複数存在しません。
R4338	剤形「9」(材料)に加算料コード又は点数が記録された場合、エラーを出力します。	R4338	<上段> 剤形が「9:材料」ですが加算料に係るコード及び点数が記録されています。
R4339	当該1回用量が「0」以外、当該レコードの使用量が「0」以外であり、1回用量が使用量を超えた(1回用量>使用量)場合、エラーを出力します。	R4339	<上段> 医薬品1回用量が使用量を超えています。
R4340	処方基本レコードの剤形コードが「1」(内服)であり、一包装日数が調剤数量を超えた(一包装日数>調剤数量)場合、エラーを出力します。	R4340	<上段> 剤形「内服」に調剤数量を超えた一包装日数が記録されています。
R4341	分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報レコードに一包装加算が算定されているが、前回までの一包装日数が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4341	<上段> 分割調剤の2回目以降で、当該調剤情報レコードに一包装加算が算定されていますが、「前回までの一包装日数」が記録されていません。
R4344	当該処方情報の剤形コードが「1」(内服)で記録されており、前回までの一包装日数が前回までの調剤数量を超えた(前回までの一包装日数 > 前回までの数量)場合、エラーを出力します。	R4344	<上段> 剤形「内服」に前回数量を超えた前回一包装日数が記録されています。
R4354	剤形「9」(材料)に調剤料コードが記録された場合、エラーを出力します。	R4354	<上段> 剤形が「9:材料」ですが調剤料コードが記録されています。
R4355	記録されている剤形と、調剤料の剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4355	<上段> 剤形に適合しない調剤料コードが記録されています。
R4362	加算料(加算料コード①)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4362	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4363	加算料(加算料コード②)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4363	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4364	加算料(加算料コード③)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4364	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4365	加算料(加算料コード④)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4365	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4366	加算料(加算料コード⑤)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4366	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4367	加算料(加算料コード⑥)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4367	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4368	加算料(加算料コード⑦)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4368	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4369	加算料(加算料コード⑧)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4369	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4370	加算料(加算料コード⑨)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4370	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4371	加算料(加算料コード⑩)が算定されており、記録されている剤形と、調剤行為マスターの剤形が一致しない場合、エラーを出力します。	R4371	<上段> 剤形に適合しない加算料コードが記録されています。
R4373	注加算項目が加算料コード①に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4373	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4374	注加算項目が加算料コード②に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4374	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4375	注加算項目が加算料コード③に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4375	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4376	注加算項目が加算料コード④に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4376	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4377	注加算項目が加算料コード⑤に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4377	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4378	注加算項目が加算料コード⑥に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4378	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4379	注加算項目が加算料コード⑦に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4379	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4380	注加算項目が加算料コード⑧に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4380	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4381	注加算項目が加算料コード⑨に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4381	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4382	注加算項目が加算料コード⑩に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されている場合、エラーを出力します。	R4382	<上段> 同時算定できない加算料があります。ご確認ください。
R4388	剤形が内服(剤形コード「1」)の調剤情報レコードに麻薬加算が加算料コードに記録され、剤形が一致(内服)し、かつ当該調剤情報レコードの処方せん受付回及び調剤料/算定先Noが一致する調剤情報レコードの記録されたNoに麻薬に該当する医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4388	<上段> 麻薬医薬品の記録なしで麻薬加算が記録されています。
R4393	毒薬、覚せい剤原料又は向精神薬の記録なしで毒薬加算、覚せい剤原料加算又は向精神薬加算が記録された場合、エラーを出力します。	R4393	<上段> 毒薬、覚せい剤原料又は向精神薬の記録なしで毒薬加算、覚せい剤原料加算又は向精神薬加算が記録されています。
R4396	当該加算料コードの調剤行為マスターが自家製剤加算であり、当該処方Noの医薬品レコードに混合区分ノード「2」(自家製剤)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4396	<上段> 自家製剤加算と混合区分が正しく記録されていません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4399	調剤料/算定区分が「2」(算定しない)以外で、当該加算コードに対する調剤行為マスターが後発医薬品調剤加算で、同一処方せん受付回で算定先が同一の調剤情報レコードがある処方に医薬品マスターが後発品の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4399	<上段> 後発医薬品の記録なしで後発医薬品調剤加算が記録されています。
R4420	調剤行為の上限回数を超過した場合、エラーを出力します。	R4420	<上段> 調剤行為の上限回数を超過しています。
R4615	(1)下限年齢が設定されている調剤行為が記録されており、患者年齢が調剤行為マスターの下限年齢より小さい場合、エラーを出力します。 (2)上限年齢が設定されている調剤行為が記録されており、患者年齢が調剤行為マスターの上限年齢以上の場合、エラーを出力します。	R4615	<上段> 当該加算料又は薬学管理料が算定できない年齢です。
R4670	調剤基本料(他医療機関受診)が記録されており、同一受付回において、調剤情報提供料(他医療機関受診)以外の薬学管理料が記録されている場合、エラーを出力します。	R4670	<上段> 調剤基本料(他医療機関受診)算定時には算定できない薬学管理料が記録されています。
R4671	調剤基本料(他医療機関受診)以外の調剤基本料が記録されており、同一受付回において、調剤情報提供料(他医療機関受診)が記録されている場合、エラーを出力します。	R4671	<上段> 調剤基本料(他医療機関受診)以外の調剤基本料算定時に、他医療機関受診専用の薬学管理料は記録できません。
R4672	入院中の他医療機関受診に係る調剤レセプト(Kレコード)の摘要欄(TKレコード)に入院中の患者である旨、入院医療機関名称、出来高入院料の算定の有無が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4672	<上段> 入院中の他医療機関受診に係る調剤レセプトには、摘要欄(XXレコード)に入院中の患者である旨、入院医療機関名称、出来高入院料の算定の有無の記録が必要です。
R4680	(1)注加算項目が薬学管理料コード①に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード①に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4680	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4681	(1)注加算項目が薬学管理料コード②に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード②に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4681	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4682	(1)注加算項目が薬学管理料コード③に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード③に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されている場合、エラーを出力します。	R4682	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4683	注加算項目が薬学管理料コード④に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4683	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4684	注加算項目が薬学管理料コード⑤に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4684	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4685	注加算項目が薬学管理料コード⑥に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4685	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4686	注加算項目が薬学管理料コード⑦に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4686	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4687	注加算項目が薬学管理料コード⑧に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4687	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4688	注加算項目が薬学管理料コード⑨に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4688	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4689	注加算項目が薬学管理料コード⑩に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4689	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4690	注加算項目が薬学管理料コード⑪に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4690	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4691	注加算項目が薬学管理料コード⑫に記録されており、同時算定が不可能な加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判定)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されている場合、エラーを出力します。	R4691	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4695	(1)摘要薬学管理料コード①に対する調剤行為マスターの処方せん受付回単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん受付回内に処方せん受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。 (2)摘要薬学管理料コード①に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R4695	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4696	(1)摘要薬学管理料コード②に対する調剤行為マスターの処方せん受付回単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん受付回内に処方せん受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。 (2)摘要薬学管理料コード②に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R4696	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。
R4697	(1)摘要薬学管理料コード③に対する調剤行為マスターの処方せん受付回単位背反区分コードが「00」以外であり、同一処方せん受付回内に処方せん受付回単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。 (2)摘要薬学管理料コード③に対する調剤行為マスターのレセプト単位背反区分コードが「00」以外であり、同一レセプト内にレセプト単位に同時算定できない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R4697	<上段> 同時算定できない薬学管理料があります。ご確認ください。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4701	労災指定医療機関名称・所在地及び保険医師氏名の省略されたレセプトには算定できない薬学管理料が記録された場合、エラーを出力します。	R4701	<上段> 労災指定医療機関名称・所在地及び保険医師氏名の省略されたレセプトには算定できない薬学管理料が記録されています。
R4702	外来服薬支援料(KILコード)の算定時に、摘要欄(TKレコード)に服薬管理を支援した日、服薬支援に係る薬剤の処方医の氏名及び労災指定医療機関の名称の記録がない場合、エラーを出力します。	R4702	<上段> 外来服薬支援料の算定時は、摘要欄(XXレコード)に服薬管理を支援した日、服薬支援に係る薬剤の処方医の氏名及び労災指定医療機関の名称の記録が必要です。
R4703	退院時共同指導料(KILコード)の算定時に、摘要欄(TKレコード)に指導日並びに共同して指導を行った保険医、看護師又は准看護師の氏名及び保険医療機関の名称の記録がない場合、エラーを出力します。	R4703	<上段> 退院時共同指導料の算定時は、摘要欄(XXレコード)に指導日並びに共同して指導を行った保険医、看護師又は准看護師の氏名及び労災指定医療機関の名称の記録が必要です。
R4705	外来服薬支援料又は退院時共同指導料(KILコード)が記録されたレセプトに、医療機関コード、医療機関名称、所在地及び保険医師氏名が記録された場合、エラーを出力します。	R4705	<上段> 外来服薬支援料又は退院時共同指導料が記録されたレセプトに、医療機関コード、医療機関名称、所在地及び保険医師氏名が記録されています。
R4707	調剤基本料加算(KILコード)に記録された時間外等加算の時間加算区分と一致する加算料(GZレコード)が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4707	<上段> 調剤基本料加算に記録された時間外等加算の時間加算区分と一致する加算料が算定されていません。
R4711	摘要欄では記録不可の薬学管理料が記録された場合、エラーを出力します。	R4711	<上段> 摘要薬学管理料として算定不可な薬学管理料が算定されています。
R4712	(1)摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターの処方せん受付回数単位上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数が処方せん受付回数単位:上限回数を超えている場合、エラーを出力します。 (2)摘要薬学管理料コードに対する調剤行為マスターのレセプト単位上限回数が「00」以外であり、同一基本料・薬学管理料レコード内で、調剤行為コードに対する回数がレセプト単位:上限回数を超えている場合、エラーを出力します。	R4712	<上段> 摘要薬学管理料の回数が算定可能回数を超えて記録されています。
R4713	(1)注加算項目が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が薬学管理料コード①～薬学管理料コード⑫に記録されていない場合、エラーを出力します。 (2)注加算項目が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が摘要薬学管理料コード①～摘要薬学管理料コード③に記録されていない場合、エラーを出力します。	R4713	<上段> 基本手技である薬学管理料の記録なしで、注加算のみが記録されています。
R4714	薬学管理料コードに対する調剤行為マスターが麻薬で、処方せん受付回数が「0」以外で、同一レセプト内の医薬品情報に医薬品マスターが麻薬の医薬品が記録されていない場合、エラーを出力します。	R4714	<上段> 麻薬医薬品の記録なしで麻薬管理指導加算が記録されています。
R4715	注加算項目が加算料コード①～加算料コード⑩に記録されており、対応する基本項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤料コードに記録されていない場合、エラーを出力します。	R4715	<上段> 対応する調剤料の記録なしで、注加算のみが記録されています。
R4720	注加算項目が調剤基本料加算コード①に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード④に記録されている場合、エラーを出力します。	R4720	<上段> 同時算定できない調剤基本料加算があります。ご確認ください。
R4721	注加算項目が調剤基本料加算コード②に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード④に記録されている場合、エラーを出力します。	R4721	<上段> 同時算定できない調剤基本料加算があります。ご確認ください。
R4722	注加算項目が調剤基本料加算コード③に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード④に記録されている場合、エラーを出力します。	R4722	<上段> 同時算定できない調剤基本料加算があります。ご確認ください。
R4723	注加算項目が調剤基本料加算コード④に記録されており、同時算定が不可能な注加算項目(調剤行為マスターの注加算コード、注加算通番から判断)が調剤基本料加算コード①～調剤基本料加算コード④に記録されている場合、エラーを出力します。	R4723	<上段> 同時算定できない調剤基本料加算があります。ご確認ください。
R4730	同一処方せん受付回内に処方せん受付回数単位に同時算定ができない調剤行為が記録されている場合、エラーを出力します。	R4730	<上段> 同時算定できない調剤基本料があります。ご確認ください。
R4822	不要な前回までの一包化日数が記録された場合、エラーを出力します。	R4822	<上段> 不要な前回までの一包化日数が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご留意ください。 <下段> 前回までの一包化日数[XXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]
R4848	合計点数計算から計算した結果と、記録されている請求点数が一致しない場合、エラーを出力します。	R4848	<上段> 各種点数の合計と請求点数が一致していません。
R4849	記録されている請求点数に10円を乗じた結果が、記載されている合計額と一致しない場合、エラーを出力します。	R4849	<上段> 合計額が一致していません。

受付前点検(調剤)チェック条件表

2015/4/27

ID	チェック内容	ID	メッセージ
R4850	一次請求レセプト(請求ファイルの拡張子がCYS)に対して、電算処理受付番号が記録された場合、エラーを出力します。	R4850	<上段> 一次請求ファイルに対して、電算処理受付番号が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 <下段> 電算処理受付番号[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]レセプト内レコード番号[XXXX]レコード内項目位置[XXX]